

新年のごあいさつ

明けましておめでとうございます。皆様におかれましては、健やかに新春をお迎えのことと、お慶び申し上げます。

さて、昨年4月、本町は町制施行50周年を迎え、節目をお祝いするとともに、次の50年という新たな未来に向け、町民の皆さまとともに記念事業を実施してまいりました。

中でも、子ども議会や子ども記者を始め、様々な事業で子どもたちが輝いている姿を多く拝見し、頼もしく感じました。今後、町が発展していくためには、若い世代がいきいきと活躍できるまちづくりが必要になります。未来の豊山町を担う世代の皆さんを応援できる施策の充実に引き続き努めてまいります。

また、青山地区で進めております愛知県基幹的広域防災拠点や町が計画している避難所・賑わい施設の整備につきましましては、町民の皆さまのご理解をいただきながら、着実に進めているところでございます。この拠点につきましては、平時には大きな公園として、町内外から多くの方々を呼び込み、本町に新たな賑わいを創出できる施設となるよう全力で取り組んでまいります。



豊山町長

鈴木邦尚

そして、私たちの子孫が安心して暮らせるまちを残していくために、大量生産・大量消費・大量廃棄のライフスタイルを見直し、カーボンニュートラルへの取組についても進めてまいります。

そのほか、町に課せられました課題といたしましては、教育や地域コミュニティの問題などがございます。そうした課題に真摯に向き合い、町民の皆さまのご理解をいただきながら、着実に一步一步課題解決に向けた施策に取り組んでまいりる所存でございます。

今後におきましても、皆さまとともに、この豊山町を50年、100年先も住みやすい、住み続けたいまちにしていけるよう、鋭意努力してまいります。皆様のご支援・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

最後に、まだまだ新型コロナウイルス感染症の先行きが見通せない状況ではございますが、皆様のますますのご健勝とご多幸を心からお祈り申し上げます。新年のご挨拶といたします。

令和五年元旦